

一般質問

吉原
議員

質問

一、(1)訓練中止となった当日の雨量、風速の状況はどうだったのか。

(2)今までの原子力防災訓練では、議員に案内があり訓練の視察や問題点の提唱をしていたが、なぜ今回は案内がなかったのか。

(3)異常な気象条件下において災害が発生する確率が高いとすれば、少々の風雨でも訓練はすべきで、海上保安署の船舶での搬送航行は可能と考える。訓練を実施してそれが不可能であれば、可能となるような対策を講じるべきである。訓練は、そのための検証をする機会だと考える。市長に今後の対応と決意を聞きたい。

二、(1)旧西肥バスターミナルは企業の資産であるとはいえ、市の表玄関松浦駅前にコンパネを張った建物は、市や商店街にとっても大変なイメージダウンにつながります。西肥バスに何らかの活用策か解体を要望すべきでは。それが不可能なら、市が購入し、解体し更地にしたらどうか。

(2)松浦駅プラットホームの待合室は、風雨のときは大変である。対策を松浦鉄道に要望するか、市で対応できないか伺います。

答弁

一、雨天のため中止された県原子力防災訓練の件について
二、松浦交通センター利用者の利便性の向上と、それに伴う駅前環境改善について

一、(1)当日の本市における雨量は、71ミリを記録し、佐世保市で100・5ミリでした。風速は、本市で最大瞬間風速16・1メートル、佐世保市で19・7メートルが記録されています。

(2)事務サイドの不手際で申し訳なく思っております。

(3)今回の訓練は、70を超える機関の参加であったため、県の判断により中止となったものです。本年の訓練は、昨年までのように市だけで行うものでなく、実際に東彼3町へ避難をして頂き被曝医療訓練等も実施する計画であったため、やむなく中止に至ったものです。

ご指摘の点については、そういう認識を持って今後対応しなければならぬと思っております。

二、(1)西肥自動車に解体の取り組みをお願いしているところです。地元商工会議所、浦区会等へもご検討頂いており、ご意見等があれば具体的な対応策を西肥バスと話し合い、一日も早く改善したいと思えます。

(2)松浦駅の施設の関係でありますので、松浦鉄道へ要望いたします。

常任委員会の審査概要

総務委員会

★議案第107号 松浦市手数料条例の一部改正について

この条例の改正は、都市の低炭素化の促進に関する法律の施行により、低炭素建築物新築等の計画認定申請手数料を新たに定めるものです。

★議案第111号 松浦市林業開発促進資金融資損失補償条例の一部改正について

関係法律に基づき、社団法人長崎県林業公社が公益社団法人となったことから関係条文の改正を行ったものです。

★請願第2号 拉致問題の早期解決を求める意見書決議に関する請願について

北朝鮮による拉致問題の全面解決、拉致被害者の早期帰国の実現を願い、請願の趣旨を妥当と判断し、市議会として意見書を国へ送付すべきものと決定しました。

文教厚生委員会

★松浦地区火葬場組合関連議案について

平成25年3月31日をもって松浦地区火葬場組合を解散することに伴い、組合の解散、事務の承継、財産の処分に関する議案と、併せて、解散後の火葬場の設置及び管理に関する条例制定の議案が提案され、いずれも原案のとおり可決いたしました。

★議案第118号 平成24年度松浦市一般会計補正予算(関係分)

長崎県安心子ども基金を活用した児童虐待防止対策緊急強化事業費が計上されました。児童虐待の実態調査や虐待を未然に防ぐための訪問用軽自動車購入等が主な内容となっております。

松浦児童館の解体工事費として400万円が計上されました。昭和39年建設以来、大勢の子どもたちに親しまれ利用されてきた児童館ですが、老朽化が著しく危険なため、解体されることとなりました。